

石巻専修大学

「石巻専修大学」ホームページ <https://www.senshu-u.ac.jp/isinomaki/>

石巻専修大学
広報係
☎986-8580
宮城県石巻市
南境新水戸1番地
☎0225-22-7717(直)

最新の
情報は
大学HPで。

一部科目で対面授業スタート

実験、実習に取り組む

6月29日から、実験や実習など一部の科目について対面形式の授業を開始した。7月3日には「化学実験」の授業が行われ、担当する坂田隆教授と鳴海史高准教授がそれぞれ「酵母の発酵過程」と「アルギン酸カプセルの調製」に関する実験を指導。学生たちは白衣に身を包み、真剣な表情で課題に取り組んだ。

緑のキャンパスに

学生戻る

自然豊かな緑のキャンパスに学生たちの姿が……。6月29日から一部の授業で対面授業が再開されたことを受け、キャンパスに学生が戻ってきた。学生たちは、ソーシャルディスタンスを保ちながらも、再会を喜んだ。



2020年度科研費 4件が新規採択

2020年度の科学研究費助成事業(科研費)の交付内定が4月、独立行政法人日本学術振興会から発表され、石巻専修大学からは若手研究3件と、研究成果公開促進費(学術図書)1件が新規に採択された。研究種目、氏名、研究課題名は次の通り。

研究種目	氏名	所属・職名	研究課題名
若手研究	関口 駿輔	経営学部 准教授	都市構造の違いがもたらす基礎自治体財政収支への影響
	平川久美子	人間学部 准教授	「気になる」幼児の情動発達支援における巡回相談の効果
	目黒志帆美	人間学部 助教	「デモクラシー」の受容と拒絶ー19世紀ハワイ王国における憲法制定過程の考察
研究種目	氏名	所属・職名	
研究成果公開促進費 (学術図書)	目黒志帆美	人間学部助教	



液体を混ぜ、酵母の発酵に取り組む学生

19年度卒業生 就職決定率96・7%

今春、卒業した学生の就職希望者に対する就職決定率は96・7%(前年度比2・1ポイント増)で、4年連続で高い水準を維持している。

学部別では、人間学部が4年連続で100%を達成。理工学部女子が3年連続で100%だった。学部別では、理工学部の食環境学科、情報電子工学科、人間学部の人

高は「オンライン授業も良いところがあるが、対面授業は先生の熱意が伝わる。重要な箇所も分かりやすい」と話した。

「化学実験」の履修登録者は64人。昨年度までは学生を2班に分けて授業を進めていたが、今年度は「密」を避けるため4

班に分け、2班ずつ隔週で実験を行う形をとっている。授業の進め方についても、入室時に検温や手指消毒を行い、実験台には飛沫防止のためのビニールの間仕切りを設置。実験で使用する薬品や器具は教員があらかじめ準備し、学生同士の話や接触の機会を減らすなど、さまざまな対策を講じて感染リスクの低減を図っている。

と北海道・東北が57・1%(同0・4ポイント増)。県別では宮城県が37・7%(同増減なし)で最も高かった。経営学部では宮城県が32・6%(同11・8ポイント増)、東京都が31・4%(同9・2ポイント増)だった。また、人間学部は宮城県が65・7%(同22・8ポイント増)と非常に高く、「地域社会の発展に貢献する」という学部の目標が数値に表れた。

情報技術を活用したビジネスなど、最新の分野も担当する浅沼教授



地方の経済構造を再構築

経営学部経営学科 浅沼 大樹 教授

ASANUMA DAIKI

研究室 探訪

地方経済の衰退はとどまることを知らず、日本社会に閉塞感をもたらす原因の一つにもなっています。そんな衰退著しい地方経済の浮揚策を考えるうえで重要なのが「資源の地域内循環」の視点です。ヒト・モノ・カネといった経済学的資源を、必要以上に地域外に流出させず地域内で循環させること。こうした視点が欠けては、いかなる地域活性化活動も十分な効果を発揮することはできません。

経営学部の教授の言葉として意外に感じるかもしれませんが、この世の中を成り立たせているのは「これがやりたい」「あんなふうになればいい」といった夢や理想だと私は考えています。夢を持つ人が、夢を実現させようと努力するなかで、そこに関わるさまざまな人たちに幸せにしていく。皆さんにはぜひ夢を持ち、誰かを幸せにできる人になってほしいと思います。

LIVE オープンキャンパス開催

7月26日(日) LIVE配信

予約受付中!

ウェブ会議システムのZoomを用い、3学部8学科の特徴が分かる「模擬授業」、石巻専大生からリアルな話が聞ける「学スタLIVEトーク」、個別相談を実施する。

各企画にはホームページ(QRコード参照)から事前の予約が必要。